

夏のイベント★参加者募集

地域の学びプログラム対象事業

中央図書館

1.親子deブックトーク【自由研究や読書感想文のヒントがいっぱい！】

日時：7月28日（木）10：30～11：30

場所：入曽地域交流センター 2階 小ホール（A・B）

対象：小学校1～3年生と保護者 定員：15組（先着順） 費用：無料

申込み：7月15日（金）10：00～ 中央図書館へ電話申込み

狭山台図書館

2.こわ～いおはなし会

日時：8月10日（水）14：30～15：00

場所：狭山台図書館 2階 視聴覚室

対象：小学校3～6年生 定員：10名（先着順） 費用：無料

申込み：7月30日（土）10：00～ 狭山台図書館へ（電話申込可）

3.わくわくサイエンス【ピンホールカメラとレンズカメラの実験】

日時：8月14日（日）①13：00～14：30 ②15：00～16：30

場所：狭山台図書館 2階 視聴覚室

対象：①小学校1～2年生（要保護者同伴）②小学校3～6年生

定員：各回8名（先着順） 費用：130円

申込み：7月23日（土）10：00～ 費用を持って狭山台図書館窓口

4.でかぞうクラブ【マラカスの工作とおはなし会】

日時：8月21日（日）14：30～16：00

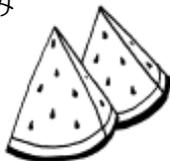
場所：狭山台図書館 2階 視聴覚室

対象：小学校1～3年生

定員：8名（先着順） 費用：無料

申込み：8月13日（土）10：00～ 狭山台図書館へ（電話申込可）

※全イベント、新型コロナウイルス感染症の状況によっては、日程変更や中止の場合もあります。詳細は図書館のホームページをご確認ください。



毎月23日は「家庭読書の日」
狭山市教育委員会

図書館のお休み、開館時間、
イベント等はホームページで
ご確認ください。



狭山市立図書館

中央図書館 ☎04-2954-4646 / 狭山台図書館 ☎04-2958-3801

狭山市公式HP <https://www.city.sayama.saitama.jp/>

よむぞうタイムズ

84号

3年生 4年生

狭山市立図書館 2022.7.15発行

夏には、すずしいことがしたいよね。
かき氷を食べたり、海や川で水遊びも楽しそう！
今回はみんながすずしい気分になれるような、
「水」の本をしょうかいするよ。



「みずとはなんじゃ？」（EKス）

かこ さとし／作 鈴木 まもる／絵 小峰書店

わたしたちの生活にかかせない水。
その水のことをどれくらい知っているかな？
すいじょうきになったり、氷になったり。
いろいろなすがたに変身する、水のひみつを
さぐってみよう。



「かき氷」（J588イ）

細島 雅代／写真 伊地知 英信／文 岩崎書店

さいたまけんがとろ てんねんごおり
埼玉県長瀬には天然氷のかき氷があるんだっ
て。天然氷とは、冬の間に氷池でつくられた
氷を夏までとっておいたもの。でも、天然氷
をつくるのはとっても大変な仕事なんだ。



「カッパのぬけがら」(JEナ)

なかがわ ちひろ/作 理論社

「たぶん、おいらが、この世でさいごのカッパよ」ひとりぼっちのカッパに出会ったゲンタはカッパのぬけがらを着て、なかまになることに。



ぬけがらを着れば、泳ぎが苦手なゲンタだって、スイスイ泳げる！楽しいカッパ生活をおくっていたけれど、だんだんうちに帰りがたくなってきちゃった。

「水とトイレがなかったら？」(JPイ)

石崎 洋司/作 下平 けーすけ/絵 講談社

^{はるき}春樹はおじいさんの家がすきだけれど、^{べんじょ}ぼとん便所だけはいまだに苦手。きたないし、くさい。

^{すいせん}早く水洗トイレにすればいいのに。でも、水洗トイレがある生活って、実は当たり前じゃないのかも。おじいさんが作ったタイムマシンで、水とトイレのれきしをめぐる旅に出よう！



「氷室のなぞと秘密基地」(JPナ)

中谷 詩子/作 よこやま ようへい/絵 国土社

^{はるま}夏休み、^{てっぺい}春馬と^だ哲平は駄菓子屋の花さんが作るかき氷を楽しみにしていたのに、冷蔵庫がこわれて食べられなくなってしまった！でも、昔の

^{ひむろ}冷蔵庫である氷室があれば、花さんのかき氷がまた食べられるかもしれない。2人は町の^{あと}氷室跡をこっそり^{ふくげん}復元する計画を立てたけれど。



「しずくの首飾り」(JS/JME)

ジョーン・エイキン/作 ヤン・ピアンコフスキー/絵 猪熊 葉子/訳 岩波書店

^{くひかさ}ローラが北風からもらったふしぎな首飾り。どんなにひどいどしゃぶりでもぬれないし、手をたたけば雨を止められる。ある日、大切な首飾りがぬすまれてしまった。ローラは首飾りをさがす旅に出ることに。



この本には、全部で8つの物語が入っているよ。

「ウォンバット雨の日のぼうけん」(JSパ)

ルース・パーク/作 ノエラ・ヤング/絵 加島 葵/訳 朔北社

せっかく雨がふっているんだからと、水たまりでどろんこ遊びがしたいウォンバット。でも、ねずみのマウスとねこのタビーが外に出るのをゆるしてくれない。3びきは家の中ですごそうとしたけれどウォンバットのせいで大げんかに！



「ゆかいなウォンバットシリーズ」は全部で8さつあるよ。

「あらかわ・すみだがわ」(ELM)

村松 昭/さく 偕成社

^{あらかわ}荒川は埼玉県秩父の山おくからはじまる川。^{ちちぶ}埼玉県と東京都をぬけて、最後は海へ流れ着く。そんな荒川の長い道のりを、山の神様が空の上からあんないしてくれるよ。地図をじっくり見れば、知っている地名が出てくるかも。

「日本の川」シリーズは全部で7さつあるよ。



「子どものときに読みたい本100冊」(さやまの100冊)は教育委員会がおすすめしている本です。

